

# ニュースクリップ & 映像教材

- Eスクエア・アドバンス「IT活用教育推進プロジェクト」公募
- 「第10回広島国際アニメーションフェスティバル」開催
- 日本教育工学会「公開シンポジウム」開催

## AV情報

### ■Eスクエア・アドバンス「IT活用教育推進プロジェクト」公募

(財)コンピュータ教育開発センターでは、ITを活用して教育の情報化を推進するに資する取り組みを行うプロジェクトを公募する。

採択されたプロジェクトについては、その活動に対し、有識者等の評価・助言を繰り返し反映させながら、教育環境でのIT活用の可能性および有効性、利用において必要となる要件を明らかにする。

〈予算総額〉

予算総額は約1億円。採択案件の規模により、採択する件数は変動する。

〈公募対象〉

- 企業あるいは団体であること。
- 教育委員会と連携しているこ

と。

○先進的教育用IT機器の要件調査を目的とする場合には、複数の企業による体制が整っていること。

〈対象となる提案〉

○IT機器等の有効活用調査研究

○IT機器等の要件調査

〈公募締め切り〉

平成16年6月11日(金)

〈申し込み・問い合わせ先〉

(財)コンピュータ教育開発センター ネットワーク利用促進部  
〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル3階

E-mail:e2a4koubo@cec.or.jp

\*問い合わせはE-mailのみ

### ■「第10回広島国際アニメーションフェスティバル」開催

広島国際アニメーションフェスティバル組織委員会、広島市、(財)広島市文化財団主催によ

る標記フェスティバルが、世界のアニメーション芸術の普及・発展および映像文化の振興・映画産業の発展に寄与することを目的に、下記の内容にて開催される。

〈日時〉

平成16年8月19日(木)～23日(月)

〈会場〉

広島市アステールプラザ

広島県広島市中区加古町4-17

〈プログラム〉

○コンペティション：世界各国・地域から寄せられた応募作品のうち、選考審査を通過した優秀作品の公開審査を実施。

○上映とセミナー：世界の著名なアニメーション作家の作品上映とセミナーを実施。

○ベスト・オブ・ザ・ワールド：世界の名作、傑作、話題作等、普段あまり見ることのできない作品を紹介。

(株)エルモ社は、学校の授業・講義・ゼミ、企業での重要なミーティング、勉強会などコミュニケーションの場で、映像(視覚)情報をリアルタイムに提示できる資料提示装置「ビジュアルプレゼンター HV-770SX」を発売した。

プレゼンテーションで必要とされる大画面の要求に対し、業界最大(SXGA出力タイプ)の211万画素プログレッシブスキャンCCDによる水平、垂直解像度ともに900TV本超高精細画質。

また、描画機能、画像メモリ機能、電子ポインターなど多彩な機能でプレゼンテーションを効果的に演出。

〈高精細・高画質〉

■新CCD画素補間回路の採用により、忠実に色を再現。

## ハードウェア



資料提示装置  
「ビジュアルプレゼンター  
HV-770SX」

〈価格〉735,000円(税込)

〈問い合わせ〉

(株)エルモ社  
プレゼンター営業企画グループ  
TEL 052-811-5131  
<http://www.elmo.co.jp/>

■独自の画像処理方式により、画像の輪郭部に発生しやすい偽色や画像のチラツキを低減。

■クリアモード機能で、画面のチラツキを瞬時に低減。

■表や図面の強調したい部分、微細なパーツの細部も10倍までズームアップ。

■毎秒15フレームの撮影速度により、動きのあるプレゼンテーションや学校の実験などでの手元作業もスムーズに再現。

〈多彩な機能〉

- ・描画機能
  - ・画像拡大・スクロール機能
  - ・画像回転機能
  - ・画像メモリ機能
  - ・パソコン画像取り込み
  - ・プリセット/ムーブ機能
  - ・コントラスト機能
  - ・電子ポインター機能
- 他。

○子どものためのアニメーション：子どものための理解しやすい作品の特集。

〈問い合わせ先〉

広島国際アニメーションフェスティバル事務局  
〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17 広島アステールプラザ内

TEL 082-245-0245

FAX 082-245-0246

<http://www.urban.ne.jp/home/hiranim>

## 研究会情報

■日本教育工学会「公開シンポジウム」開催

日本教育工学会では、学力低下などが問題視される中、これまで教育工学の果たしてきた役割を振り返り、今後の課題を展望するために、教育工学が授業改善にどう貢献してきたかを4つの視点から振り返り、評価すべく、

公開シンポジウムを開催する。

〈日時〉

平成16年6月19日(土)

14:00~16:00

〈会場〉

東京工業大学西9号館デジタル多目的ホール(東京都目黒区大岡山2-12-1)

〈テーマ〉

「教育工学は授業改善にどう貢献してきたのか?」

〈登壇者〉

○基礎研究の立場から：永岡慶三氏(メディア教育開発センター教授)

○教育システム開発の立場から：岡本敏雄氏(電気通信大学教授)

○授業研究の立場から：吉崎静夫氏(日本女子大学教授)

○学習支援の立場から：赤堀侃司氏(東京工業大学教授)

○司会：南部昌敏氏(上越教育大学教授)

〈問い合わせ先〉

日本教育工学会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門

1-17-1 視聴覚ビル2階

TEL/FAX 03-5251-2133

<http://www.japet.or.jp/jet/>

## 短信

■平成16年春の叙勲受章者が発表され、視聴覚教育関係者では、次の方々を受章された。

○木村寛治氏(元全国高等学校視聴覚教育研究協議会会長) 瑞宝小綬章

○並木忠雄氏(元日本学校視聴覚教育連盟会長) 瑞宝双光章

■(財)松下視聴覚教育研究財団の理事長木田宏氏が3月末付で退任された。後任理事長には遠山敦子氏(前文部科学大臣)が就任。

また、4月1日付にて財団名称を松下教育研究財団に変更した。